

2026年度 第64回 F3Aラジオ・コントロール曲技日本選手権

概要

日本模型航空連盟

種 目 F3Aラジオ・コントロール曲技
規 定 FAI 2026年F3A規定(2026年審査員講習会統一見解を含む)

日 程 2026年9月30日(水)～10月4日(日) (詳細は別紙“日程及び時間表”を参照下さい)

日本選手権役員

競 技 委 員 長	奥村 哲治
陪 審 員	吉田 茂平
本 部 長	藤原 繁樹
審 査 員 長	宮本 直也 (埼玉)
審 査 員(順不同)	近藤 直意 (愛媛)
〃	小林 幹子 (秋田)
〃	西村 修一 (熊本)
〃	長畑 宏明 (千葉)
〃	鈴木 弘人 (静岡)
〃	林田 治 (兵庫)
本部 時計	澄川 義蔵 (フィールドマネージャー)
本部	外山 信夫 (計算コンピューター)
本部	小林 俊朗 (計算／補佐)

審査員は、ラウンド毎に5名の審査員団で行う。

残り2名の審査員は本部業務補佐或いは審査員団の補佐とする。

役員宿泊及びアンノウンパターン図配布場所

ホテルアクア黒部 〒938-0042 富山県黒部市天神新 353-1

Tel : 0765-54-1000

<https://www.aqua-kurobe.jp/>

会場協力 新川ラジコンクラブ

会 場 富山県黒部市出島沓掛地区 新川ラジコンクラブ飛行場

大会詳細問合 RC 曲技委員会 本部長 藤原 繁樹／電話:080-1208-7055 E-mail:sfujiwara@tohei.com

尚、受付時間その他は予選通過時にお渡しした“選手権要綱”も合わせてご参照ください。

競技ルール

1. 受付・機体検査要領

受付・機体検査は極力9月30日に行なう。都合のつかない選手は10月1日開会式が始まる前の受付設定時間内に完了すること。

機体検査はスポーティングコードの5.1.2.及びa)に基づき諸元の確認を行う。また、5.1.2. c)により、フェールセーフの設定を確認する。

検査に不合格だった場合、時間内であれば再検査を受け付ける。

どうしても都合が付かず2R以降からの参加を希望する場合、本部にその旨申し入れれば状況により考慮することもある。

2. 競技進行

競技の進行は原則として大会要項に基づくが、悪天候その他の理由で進行が変更されることがある。

3. ラウンド構成

本年度はP-27にて3ラウンド(1日1ラウンド)で予選を行った後、最終日に予選上位8選手によりF-27にて1ラウンド、アンノウンにて2ラウンド(2つの異なったアンノウン・スケジュール)の決勝飛行を行う。

決勝ラウンドは、1日3ラウンドを飛行する。

決勝ラウンドの目慣らし飛行は予選結果9位、10位の選手にその栄誉が与えられる。

悪天候、その他の条件により1日目、2日目、3日目と競技が成立しない場合でも常に1ラウンド目から競技が開始される。ラウンド途中に競技が中断され、当日内にそのラウンドが終了出来ない場合、2日目、3日目、4日目とラウンドがまたぐことがある。

4日目に予選ラウンドがまたいだ場合で、時間に余裕がある時は決勝ラウンドを実施する場合がある。

この場合の競技種目はF-27のみの飛行となり、決勝ラウンド数は状況を見て本部にて決定する。

原則として予選3ラウンドが終了しない限り、決勝ラウンドには進まない。

4. 飛行順番

予選ラウンドの飛行順番はあらかじめ本部にて決定する。あらかじめ決定された飛行順番のどの選手から1ラウンド目を開始するかを陪審員立会いの下、9月30日に会場で、2025年度選手権者である音田選手により抽選し、日本模型航空連盟 RC 曲技委員会HPIに掲載する。

決定された選手より飛行順番に従い1ラウンド目を飛行する。ラウンドが変わる毎に飛行順番が14人繰り下がる。決勝ラウンドでの出場順番はあらためて抽選し決定する。ラウンドが変わる毎に1、4、7番の選手から開始する。

5. 得点及び順位決定

予選、決勝共に、得点の計算は全て1000分率にて行う。

予選の順位は、予選P-27、計3ラウンド中高い得点2ラウンドの合計により決定される。同点の場合、捨てラウンドの得点が高い選手を上位とする。

決勝出場者8名の最終成績は、予選持ち点(予選3ラウンド中得点の高い2ラウンド合計を1000分率にしたもの)とF-27決勝スケジュールで得られた得点1ラウンドと、2つのアンノウン・スケジュールで得られた得点、合計4ラウンド分のうちベスト3ラウンドを合算し決定する。

成績が同点となった場合は、予選ラウンド得点が高い選手を上位とする。

* 天候などの理由によるラウンド数、構成変更に伴い順位決定方法を変更する場合がある。

＜ラウンド数、構成変更に伴う順位決定方法＞

- ・予選1ラウンドのみ飛行の場合：1ラウンドの得点。
- ・予選2ラウンドのみ飛行の場合：2ラウンド中どちらか得点の高い1ラウンド。
- ・予選3ラウンドのみ飛行の場合：3ラウンド中得点の高い2ラウンド合計。

【決勝にてF-27のみ実施の場合】

- ・決勝にてF-27を1ラウンドのみ飛行の場合：予選持ち点と決勝1ラウンドの合計。
- ・決勝にてF-27を2ラウンド飛行の場合：予選持ち点と決勝2ラウンドを加えた全3ラウンド中、得点の高い2ラウンド合計。

【決勝にてアンノウン競技が実施される場合】

- ・決勝1R のみの場合：予選持ち点とアンノウン 1 の合計。
- ・決勝2R のみの場合：予選持ち点とアンノウン1とF-27の3ラウンド中ベスト2ラウンドの合計。
- ・同点の場合は、捨てラウンドの得点が高い選手を上位とする。

6. 飛行時間計時

計時についてはFAIルールに準ずる。

飛行時間の計時終了は最終演技終了までとし、これを公式飛行時間とする。

7. 騒音測定

F3A日本選手権での騒音測定は、FAI F3A 騒音規定に沿って実施する。

8. 大会成立

大会は1ラウンドでも成立すれば選手権者を決めることができる。

なお、悪条件等の理由により競技が1ラウンドも成立しない場合、その年度の日本選手権大会は無効とする場合がある。原則として予備日は取らない。

9. 消火器の携帯

航空局より示されている無人航空機(ドローン、ラジコン機等)の安全な飛行のためのガイドラインに則り、万が一の発火に備え消火器を必ず用意すること。

10. 大会期間中の現地での飛行

競技期間中の現地会場での飛行は認めないが、時間に余裕がある場合に選手申告分(エンスト等)について検討する場合がある。

審査の公平性、飛行の安全を考慮し、最終フライトの離陸時間を原則として日没時刻の1時間前とする。

11. 天候(雨)対策

小雨の場合は競技を続行するので、選手は安全に留意した雨対策を用意すること。

12. 前記以外はFAIルール・ブックに基づく。

13. 世界選手権

直近の日本選手権 2 回の成績により 2027 年世界選手権の出場選手を選出するが、別途選抜大会を開催する場合はその成績により出場選手を選出する。

14. その他

毎朝の点呼、ジャッジペーパー引き取り時には該当選手がゼッケン着用で本部にお出で下さい。

選手、助手の皆さんは出来るだけ閉会式までの参加をお願い致します。

受付時に貸与したゼッケンは閉会式終了時まで着用すること。終了後に本部にて回収します。

選手権及び予選の競技場内(駐車場も含む)でのアルコール飲料の飲用は禁止されています

違反者は参加を取り消しされます。

＜会場案内地図＞

